

こんにちは!

No.181  
令和5年8月1日

# しばた議会です



特集

★中核病院へのタクシー利用助成始まる

★議会改革10年の軌跡



「議会ネット中継」は  
こちらから

# タウン(農業DX)の推進

## 一般会計補正予算 1億837万円を追加

### しばた桜まつり赤字補填に 334 万円



**「桜まつり」補助金増額の理由は**

**質疑** 桜まつり事業費を補助する理由は。

**答弁** 桜の開花時期を見ながら交通誘導員の配置人数の調整をする予定でいた。しかし、開花時期が予想以上に早まり、天候にも恵まれたことから、当初予定していた日数より4日長く交通誘導員を配置したため。

6月会議は6月5日から8日までの日程で開催されました。2023しばた桜まつり事業費補助、保育所使用済みおむつ処分費用など1億837万円を追加する一般会計補正予算など7議案を原案のとおり可決、専決処分7件を含む報告9件を受けました。

144万円

### 使用済みおむつの持ち帰り不要

町内3つの保育所では出る使用済みおむつを処分する経費。現在、保護者が持ち帰っている使用済みおむつを町が処分することで、保育士や保護者の負担軽減を図るものです。



420万円

### 船岡小に4種類の遊具設置



**質疑** 船岡小学校遊具設置工事とは。

**答弁** ブランコ・コーナーすべり台・はんとつ棒・うんていを設置する。

議案第6号

### 小学校児童用机 1,473 台を更新

(事業費 1,685 万円)

GIGA スクール構想の推進による新しい授業スタイルに対応した机を購入するもの。すでに、3中学校と柴田小学校、西住小学校には設置済み。

- 船岡小学校 440 台
- 船迫小学校 353 台
- 槻木小学校 448 台
- 東船岡小学校 232 台



議案第7号



# しばたスマートアグリ

2,000万円

## 最新技術を使ったスマート農業の推進 担い手不足の解消を図る



スマート農業の一貫として農業の生産性向上と担い手不足の解消を図るため、最先端技術を用いた農業機械の導入を推進するもので、経費の2分の1以内を国庫補助を使って補助します。

- 今年度は
- 自動操舵トラクター 4台
  - 直進キープ田植え機 3台
  - 農業用ドローン 1台
  - ラジコン草刈り機 1台

主な事業名	予算額
太陽の村松枯れ木対策委託料	47万円
槻木駅コミュニティプラザ受変電設備更新	343万円
船岡駅コミュニティプラザ自動火災報知器更新	403万円
町道四日市場1号線ほか道路改良概略設計	260万円
南浦公園再整備実施設計委託料	179万円



質疑 農道中名生16号線概略設計とは、  
答弁 橋の建て替え、道路幅拡張のため  
の設計になる。

281万円

### 農道維持管理費

議案第2号・第3号

## 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による国民健康保険税と介護保険料の減免に関する条例改正

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した国民健康保険税の納税義務者及び介護保険料の納付義務者に対する、令和4年度分の国民健康保険税及び介護保険料の減免対象について、納期限を令和5年3月31日までのものから令和6年3月31日までに延長します。

質疑 防犯灯新設の場所は、  
答弁 スーパーマーケットが閉店した  
ことに伴い、周  
辺が暗くなっ  
た船岡東4丁  
目に2基新設。  
他に西船迫地  
区に1基新設  
する。

450万円

### 新たな防犯灯の設置へ



4月  
第2回会議

4月27日

# 学校給食費が一部無償に

一般会計補正予算 2億803万円追加



## 議案第1号

4月第2回会議では、住民税非課税世帯に対して1世帯当たり3万円を給付する臨時交付金事業費、物価高騰等に直面する小中学生世帯への学校給食費の負担軽減事業をはじめ、庁舎車庫棟新築工事設計委託料などを追加する補正予算が審議され、原案のとおり可決されました。

物価高騰等に直面する世帯に対する支援を強化

主な事業名	予算額
小中学生世帯への給食費負担軽減事業	296万円
乳幼児保育世帯への給付金事業	2,550万円
高校生世帯への給付金事業	2,043万円
住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金	1億1,066万円
社会生活サポート事業者支援交付金	672万円

6月  
第2回会議

6月29日

# 自転車用ヘルメットの購入費に助成

一般会計補正予算 2,040万円追加



## 議案第9号

6月第2回会議では、自転車用ヘルメット購入費助成をはじめ、西住小学校遊具設置工事に要する費用など、2千40万9千円を追加する補正予算が審議され、原案のとおり可決されました。

### 自転車用ヘルメット 購入費助成

質疑 助成はいつからか。

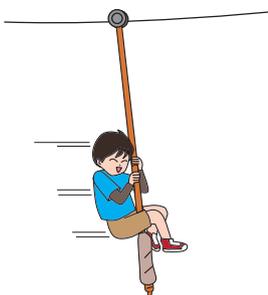
答弁 令和4年12月23日以降の購入分に対して、遡って助成する。受付は令和5年7月中旬から開始する。

### 西住小学校遊具 設置工事

質疑 工事内容は。

答弁 劣化したタイヤ77本を撤去して、新たにターザンロープ及びすべり台を設置する。

主な事業名	予算額
庁舎駐車場用地購入費	574万円
自転車用ヘルメット購入費助成	200万円
西住小学校遊具設置工事（指定寄附）	735万円
柴田小学校校舎前階段等改修工事	125万円
船迫小学校窓ガラス改修工事	200万円
槻木体育館事務室エアコン設置工事	10万円
学校体育施設バレーボール用備品	78万円



# 本会議出欠状況・議案などの審議結果

## ●本会議出欠状況及び審議結果(4月第2回会議、6月会議、6月第2回会議)

区分	主な内容及び件名	月日	出席者数 ○	賛成 ○	反対 ○	議決結果 ○	石森 靖明	伊東 潤	吉田 清	小田部 峰之	森 裕樹	加藤 滋	安藤 憲	佐久間 光洋	平間 幸弘	桜場 政行	吉田 和夫	秋本 好則	大坂 三男	佐々木 裕子	広沢 真	白内 恵美子	平間 奈緒美	高橋 たい子
4月第2回	補正予算	4.27	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6月会議	町政報告、専決処分報告、議案説明、一般質問	6.5	17				○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	早	○	○	○
	一般質問	6.6	16				○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
	一般質問	6.7	16				○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
	一般質問、議案審議	6.8	16				○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
6月第2回	補正予算	6.29	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「○」は出席、「欠」は欠席、「早」は早退、「遅」は遅参を表す。

審議結果	議案	月日	出席者数 ○	賛成 ○	反対 ○	議決結果 ○	石森 靖明	伊東 潤	吉田 清	小田部 峰之	森 裕樹	加藤 滋	安藤 憲	佐久間 光洋	平間 幸弘	桜場 政行	吉田 和夫	秋本 好則	大坂 三男	佐々木 裕子	広沢 真	白内 恵美子	平間 奈緒美	高橋 たい子
審議結果	議案第1号 令和5年度柴田町一般会計補正予算	4.27	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	議案第2号 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による国民健康保険税の減免に関する条例の一部改正	6.8	16	15	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	議
	議案第3号 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による介護保険料の減免に関する条例の一部改正	6.8	16	15	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	議
	議案第4号 柴田町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	6.8	16	15	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	議
	議案第5号 柴田町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	6.8	16	15	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	議
	議案第6号 財産の取得について	6.8	16	15	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	議
	議案第7号 令和5年度柴田町一般会計補正予算	6.8	16	15	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	議
	議案第8号 令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算	6.8	16	15	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	議
	議案第9号 令和5年度柴田町一般会計補正予算	6.29	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「○」は賛成、「否」は賛成しないことを表す。 ※「議」は表決時に議長のため、また、「-」は議場にいないため表決に参加していないことを表す。

## 行政視察を受け入れました

### 佐賀県 町村議会 議長会

- 期日：7月19日(火)
- 視察事項：議会活性化の取り組み



### 茨城県 阿見町

- 期日：6月28日(水)
- 視察事項：議会基本条例に基づく議会活動の検証  
住民に開かれた議会



### 兵庫県 神河町

- 期日：7月4日(火)
- 視察事項：議会活動の検証  
ワールドカフェを活用した自由討議



### 令和4年度 視察受入れ先

- ・岩手県久慈市議会
- ・静岡県島田市議会
- ・岩手県北上市議会
- ・福島県西会津町議会
- ・角田市議会
- ・松島町議会
- ・名取市議会
- ・多賀城市議会
- ・七ヶ宿町議会
- ・埼玉県戸田市議会
- ・静岡県町村議会議長会
- ・関東町村議会議長会

一般質問

# 14人の議員が 町政を問う！

議員18人のうち14人が質問を通し、町に対し提案などを行いました

**吉田 和夫 議員** 自転車用ヘルメット購入に助成を **P6**

- 逃げ遅れを防ぐ個別避難計画を
- 猫による生活被害をなくす助成を

**秋本 好則 議員** 行政改革は北海道伊達市を参考に **P9**

- 学校でも省エネ適正化診断を

**吉田 清 議員** ごみ屋敷になる前に対策を **P7**

- 熱中症から町民の命を守る対策を

**佐久間光洋 議員** 町有地の高度な利用を **P9**

**平間奈緒美 議員** 人材マネジメントの推進を **P7**

- しばた桜まつりの検証を

**石森 靖明 議員** 町職員の労働環境は **P9**

- 水環境維持・向上への取り組みは

**白内恵美子 議員** 水害から確実に車を守る対策を **P7**

- 不登校対策は、どう変わるのか
- 払えないは SOS、貧困者支援策を

**桜場 政行 議員** 夏祭りの開催について町の考えは **P10**

**平間 幸弘 議員** バレーボール支柱の更新を **P8**

**森 裕樹 議員** 自転車保険加入への取り組みは **P10**

- 柴田高校に女子硬式野球部創設を

**大坂 三男 議員** 環境基本計画の具体化を問う **P8**

**小田部峰之 議員** 阿武隈急行線の存在価値は **P10**

**加藤 滋 議員** 通学路の標識がない路線の対策は **P8**

- 災害時の備えとして井戸の整備を

**伊東 潤 議員** 豊かな自然を守るために **P11**

## Q 自転車用ヘルメット購入に助成を

A 購入助成制度を参考に対応する

**吉田 和夫 議員**



自転車に乗る際は確実に着用を

**問** 県内の先駆けとしてヘルメット購入助成を行うことで、交通安全対策を進めてはどうか。

**答** 短期間でのヘルメットの着用を促す必要がある。対象者や助成額、対象ヘルメット、申請方法など、先進自治体の購入助成制度を参考に対応する。

**問** 助成金額は幾らぐらいに考えているのか。

**答** 購入費の2分の1で上限2千円程度と考えている。

**問** 助成対象者に年齢制限は設けるのか。

**答** 全年齢を対象とする。

**問** 家族で複数台の自転車を所有している場合の対応は。

**答** 1人1個の助成を考えている。3人いれば3個助成となる。

**問** 助成するヘルメットの条件はSGマークなど安全基準を満たすものとするのか。

**答** 安全のためにも、安全基準を満たすものとする。

### Q ごみ屋敷になる前に対策を

A 地域における日頃の見守りが必要

吉田

清  
議員



**問** ごみ屋敷に関する現状、苦情 相談は。

**答** ごみ屋敷に該当する事案の報告は1件ある。他には、敷地内から植物や樹木が生い茂り、周囲への迷惑や小動物、廃棄物による悪臭への苦情がある。

**問** 今後、ごみ屋敷が増えるのではないか。

**答** 今後も発生することは考えられるが、不動産会社や親戚の方なども連携して対応したい。  
**問** ごみの分別やごみ出しの支援はできないのか。

**答** 介護支援を受けている方には支援はできる。

**問** 独自に条例を制定して対策に取り組んでいる自治体もあるが参考にしてはどうか。

**答** きめ細やかな支援や制度としては作ることができるが、地域の中での支援や、国からの補助金が必要と考える。



平間奈緒美

議員



### Q 人材マネジメントの推進を

A 成果を上げられるよう取り組む



研修成果の活用を

**問** 人材マネジメントについて、庁舎内でどう捉えているか。

**答** 職員の研修派遣や職場環境の改善に努め、やりがいや成長を感じながら業務に当たること  
**問** 成果を上げられるよう、人材マネジメントに取り組んでいく。  
**問** 柴田町人材育成基本方針の改定は。

**答** 目指すべき職員像として引き継ぎながら、新たにどんなスキル・能力が求められるかなどについて検討し、改定していく。

**問** 早稲田大学マネジメント研究会の人材マネジメント部会に職員を派遣している。6年間の論文や調査結果をどう生かすか。

**答** 事業のスクラップ・アンド・ビルドや職員同士のコミュニケーションを活性化するための対話の場の必要性などが提案されている。これを実践できるよう前向きに検討していく。

### Q 水害から確実に車を守る対策を

A 校庭や公園の利用は可能

白内恵美子

議員



**問** 令和元年台風19号から4年となるが、「車の避難先が分からない」という声をよく聞く。車の避難について企業と結んだ協定の内容は、何台置けるのか。

**答** 表蔵王国際ゴルフクラブとは、災害時に駐車場や施設の一部の利用、ダイナムとは水害を除く地震や風害などの際に、一時的避難場所の提供、車中泊者がトイレなどを可能な範囲で利用できる協定を締結。駐車可能台数を明示した内容ではない。

**問** 校庭や公園も車の避難場所となるが周知していないのでは。

**答** 冠水の可能性があるため、避難場として周知するのは困難。町内会や自主防災組織が校庭や公園を利用するのは可能。

**問** 太陽の村駐車場に避難する方もいる。宿泊施設の一部を臨時避難所として開放を。

**答** 開設には職員の体制などの諸問題を解決する必要がある。



自主防災組織で公園を車の避難場所に

## Q バレーボール支柱の更新を

A 更新する



軽く扱いやすい支柱に

**答** 教育委員会では、全ての小学校のバレーボール支柱及び支柱掛けなどの確認を行った結果、船岡小学校のバレーボール支柱が経年劣化による錆で一番状態が悪かったことから、補正予算に計上し、更新していく。なお、更新の際は、重量などを考慮し、学校授業やレクリエーション向きとされる、軽いアルミ製で、持ち運びも容易にできるものを検討する。

平間 幸弘  
議員



**問** 船岡小学校体育館の用具庫に保管されているバレーボール支柱は、スチール製のため重量もあり、さらに経年劣化で錆が発生している。スポーツ少年団などで使用しているように、本来であれば、準備も子どもたちを手伝ってもらうところだが、この重量では万が一を考えると危険である。軽量な物に更新できないか。

大坂 三男  
議員



## Q 環境基本計画の具体化を問う

A ごみの回収場所と回数を増やす



**答** 令和6年度から毎週とする。年に2回だけの『小型家電や衣類』の集中回収日の拡大を、6年度から年3回に増やす。

**問** 現在の『容器包装プラスチック』の回収日は2週間に1回。毎週回収できないのか。

**答** 設置に向けて準備する。

**問** 町が日曜日に開設している「しばた資源ごみストックヤード」は、船岡、槻木地区の2か所だけ。他の地区、特に、船迫地区への早急な設置を求める。

**答** 設置に向けて準備する。

**問** 町が日曜日に開設している「しばた資源ごみストックヤード」は、船岡、槻木地区の2か所だけ。他の地区、特に、船迫地区への早急な設置を求める。

**答** 設置に向けて準備する。



設置箇所が増え利便性向上へ

## Q 通学路の標識がない路線の対策は

A 指摘された通学路を確認する

加藤 滋  
議員



子どもたちの安全のためにも

**答** 指摘された道路は確認する。

**問** 小学校での交通安全教育は、新入学児童を迎えた4月に、スクールガードリーダーや交通指導隊、見守り隊の協力で、交通安全教室を実施している。

**問** 低学年の児童にはどのようなに教えているのか。

**答** 校庭で模擬道路などを使用し横断の仕方や歩道の歩き方を学んだ後、学校周辺の通学路や信号機のある横断歩道を渡る体験を通じ交通ルールを学ぶ。

**問** 槻木小学校のスクールゾーンでは、ゾーン30の路面標示が薄くなり消えかかっている所が目立つ。補修計画は。

**答** 年次計画を立て、通学路優先で補修していく。

**問** 槻木生涯学習センターからJR線路間に通学路の標識がない。通学で多くの子どもたちが通り、車の通行も多い路線である。ぜひ取り付けていただきたい。

### Q 行政改革は北海道伊達市を参考に

A 遜色ない行政改革をしている

秋本 好則 議員



知られざる史実が分かる

**問** 本町と友好都市の伊達市で「心の伊達市民」制度を作り交流人口や特産品販売の増加を目指している。本町でもどうか。

**答** プロモーション活動などを展開し交流人口増に結び付けた。物産販売では郵便局の「ふるさと小包」で販路拡大を図る。

**問** 伊達市は56項目の行政改革を行った。参考になるのでは。

**答** 本町でも遜色ない改革をしている。総合体育館構想では一歩先を行く取組もしている。

**問** 改革にペーパーレス化があるが本町のDX計画にはあるか。

**答** その計画と押印廃止がある。

**問** 伊達市ではリコージャパンと新たなシステム改革をしたが、本町は既存システムの利用か。

**答** 宮城県のシステムがある。本町だけでは考えられない。

**問** 伊達市は兄弟同様。市の郷土資料は図書館に置けないのか。

**答** 伊達市に連絡し、調整する。



佐久間光洋 議員



### Q 町有地の高度な利用を

A 用地計画に沿って活用を検討する

**問** 北船岡町営住宅を例に挙げると、公園ができて整備が仕上がったように見えるが、その周辺には空き地もあり有効な活用とは言えないように思う。今後どう活用するのか。

**答** 東側ブロックは、中央公園ができたことで整備の一切が終了した。西側ブロックは必要戸数などを考慮し、関係機関と協議しながら再検討する。

**問** 町有地の売却や賃貸はできないか。

**答** 用地の計画が策定されているため売却や賃貸はできない。

**問** 利用の仕方を検討するにあたり、民間のデベロッパーを試す考えはあるか。

**答** 大規模な土地を有する自治体では行われているが、本町にはそれに匹敵する土地はない。今後条件が合えば公民連携による活用は検討したい。



今後の有効利用を探る

### Q 町職員の労働環境は

A 働きやすい職場環境整備に努める

石森 靖明 議員



より良い労働環境を

町民の生活や幸福を支える町職員。その労働環境の現状や課題などについて伺う。

**問** 職員の時間外勤務の実態は。

**答** 一人当たりの月平均は約11時間。最大の時間外勤務時間数は把握できていない。

**問** 心身の不調を起因とする休職や退職者はいるか。

**答** 令和4年度は休職者が9人、退職者は1人。

**問** 労働環境改善のため、法律で定められている衛生委員会の開催を通して、職員への情報共有などはされているか。

**答** 衛生委員会は令和3年度の1回を最後に開催していない。

**問** 開催されていれば休職者や退職者を出さずに済んだのでは。

**答** 個別には対応してきたものと考えている。

**問** 職員の職場環境整備や健康維持のため、規程などの策定を。策定に向けて検討したい。

## Q 夏祭りの開催について町の考えは

A 商工会の意向が前提になる

桜場 政行

① ② 議員



あの夏のひと時をもう一度

**問** 「ザ・フェスティバルinしばた」の開催について町としての考えは。

**答** 開催にあたっては、柴田町商工会の意向を確認することが前提になる。

**問** 休止になっている理由は。

**答** 商工会で開催された実績検討会の説明では、警備に係る人員を確保することが困難で、安全な警備対策が図れないことと、予算の確保が困難なことを休止の理由としていた。

**問** 令和6年度に開催をすることを前提とした検討会を立ち上げては。

**答** 検討会の立ち上げについては、休止を決定した商工会の意向次第と考える。商工会において開催が決定されれば、町と商工会、陸上自衛隊船岡駐屯地などの関係機関で、開催を前提とした検討会を立ち上げる。



森 裕樹  
議員



## Q 自転車保険加入への取り組みは

A 関係機関と連携を図り取り組む

**問** 条例を制定する検討は行ったのか。

**答** 市町村を包括する規定がある県の条例を遵守していく。

**問** 条例を制定する検討は行ったのか。

**答** 市町村を包括する規定がある県の条例を遵守していく。

**問** 平成30年度3月会議において「幼児・児童の自転車運転に対する交通安全対策」について質問し「保育所や幼稚園の保育参観、発表会、小学校のPTA総会など、保護者が集まる機会を利用し、自転車損害賠償責任保険の加入やヘルメットの着用の促進を含め、チラシなどによる広報啓発を行っていく」と答弁されたが、新たな取り組みや啓発活動は実施したのか。

**答** 保護者に対する啓発活動は、コロナウイルス感染症の拡大もあり、保護者が集まることを制限され、実施できなかった。広報しぱたにより、令和3年4月に施行された宮城県の「自転車安全利用条例」などについて広報啓発を行った。



## Q 阿武隈急行線の存在価値は

A 交通の利便性が高いことをPR

小田部峰之



なくてはならない足として

**問** 本町の発展と阿武隈急行線との関わりは。

**答** 阿武隈急行線は、宮城県、福島県の県庁所在地である仙台市と福島市への通勤、通学及び生活路線として、槻木駅と東船岡駅の利用者にとっては馴染みの深い交通機関。本町はJR東北本線と阿武隈急行線の2つの鉄道がある町として、交通の利便性が高いことをPRしている。

**問** 国土交通省の地域公共交通再構築事業を活用する考えは。

**答** 現在、国からは事業の概要のみが示されており、詳細は7月下旬に決定される。事業が認められるためには、沿線市町それぞれが「地域公共交通計画」及び「立地適正化計画」を策定することが必要となる。事業概要が示され次第、再生支援協議会や在り方検討会の中で沿線自治体と協議していく。

## Q 豊かな自然を守るために

### A 遊休農地の解消を進める

伊東

潤  
議員



実りの大地へ転換を

電気代の高騰で、家庭も企業も必死なのだと思う昨今。今年3月に策定した第3次柴田町環境基本計画では、カーボンニュートラルへの取り組みや、再生可能エネルギーの活用、省エネルギー促進に努め、身近な自然とのふれあいが可能な美しいふるさとの環境を次世代に引き継ぐ取り組みを進めるとしている。

**問** 遊休農地の解消率は現状5・27%。令和14年度に向けた具体的な取り組みは。

**答** 農業委員会では、農地パトロールを実施し、遊休農地の実態把握と発生防止、解消に取り組んでいる。また、地権者に対して適正な農地管理をお願いし、13組織ある地域資源保全隊では、農地や農業用排水路の維持管理と農村環境の保全に努めている。町内を10地区に分けて「地域計画」を策定し、更なる解消につなげる。

ちょっと一息



# そもそもな疑問??

Season2

Part 3

好評をいただいておりますシリーズ“そもそもな疑問??”。紙面の関係で前号はお休みをいただきました。さて、みなさんからは、議会や委員会の活動以外で、議員っていったい何をしているのか見えにくいですね。今回はそんなところに焦点を当ててみることにしました。

## 議員って普段なにしているの？

例えば… 1

### → 住民の要望や困りごと相談

- 内容を聴いて対応できるものは自分で確かめ、現状を把握して対応する課へ相談に行きます。

例えば… 2

### → 町の事務などの調査研究

- 個別での対応が複雑で難しい事柄に関しては、一般質問で町の対応を質します。

例えば… 3

### → 政党活動や地域活動

- 政党つながりで近隣の議員の選挙応援やお手伝い。
- 消防団、交通指導隊、神楽保存会、見まもり隊、町内会活動、地域サークル活動、ボランティア活動、スポーツ振興議員連盟での活動 など

これって、地方議員の活動が住民に伝わっていないということかもしれません。このような議会広報紙やSNSなどを活用しながら、そして住民との懇談会を設けて情報発信し「見える化」しようとしています。さらに議員個人でも活動報告を作り定期的な個別配布したり、地域の集会所などで町政報告会を行ったりしています。

町民の皆さんから聞かれること質問ベスト3

その1 議員って、普段は何をしているの？

その2 私服だけど、きょうは休みなの？

その3 年内はいつまで仕事なの？

### 議員の法的位置付け

○特別職の地方公務員…職務の特殊性から常勤・非常勤という区分には該当しません。(勤務時間がない、雇用関係もない) ということは365日24時間議員として活動できるんです。とはいっても体力と相談しながらですけど。



スポーツ振興議員連盟でのニュースポーツ体験



常任委員会レポート  
各委員会で、町の現状について現地視察及び担当課から調査した内容を報告いたします。

よりよい町を目指して

# 総務

調査日  
令和5年5月9日・10日

## ■活動状況

- ①今年度の重点事業について
- ②各課における事務事業の内容及び執行状況について
- ③柴田町サービスセンターの現況について（現地調査）

## ■委員会の視点

○導入を始めている「LoGoチャット」は、職員全員が活用することにより最大の力を発揮する。しかし、現在は一部の職員の利用にとどまっているため、早急に周知を図り、職員全員が活用できるようにすること。なお、定期的に運用訓練を実施するなど、有事の際、スムーズに対応できるよう努められたい。

## ■調査内容

年度当初の所管調査のため担当する課の事務調査を実施  
所管課：総務課、まちづくり政策課、財政課、税務課、町民環境課、会計課



住民サービスの質は維持したい。

# 文教厚生

調査日  
令和5年5月11日・12日

## ■活動状況

- ①今年度の重点事業について
- ②各課における事務事業の内容及び執行状況について

## ■委員会の視点

- 子どもの心のケアハウスについては今後移設が見込まれるが、施設の規模と場所の選定は、利用者に配慮し慎重に行うこと。
- 新図書館整備事業については、議会に対して情報提供を適宜丁寧に行うこと。
- ①第2期柴田町地域福祉計画②第7期柴田町障害福祉計画及び第3期柴田町障害児福祉計画③柴田町高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画については、町の現状を的確に把握し、課題や問題解決に即した計画策定を行うこと。

## ■調査内容

年度当初の所管調査のため担当する課の事務調査を実施  
所管課：教育総務課、スポーツ振興課、子ども家庭課、健康推進課、生涯学習課、福祉課



街中景観とにぎわい創出の中心的存在

# 産業建設

調査日  
令和5年5月15日・16日

## ■活動状況

- ①今年度の重点事業について
- ②各課における事務事業の内容及び執行状況について

## ■委員会の視点

- 農畜産物の販売拡大については、加工品も含めて生産者の意向を確認しながら進めること。
- 太陽の村については、大型遊具が設置されることから、庁内各部署と連携しながら集客を図ること。
- フィルムコミッションとの連携に当たっては、現在2か所のロケーションしか当該ホームページに登録されていない。住民から「あなたの一押し風景」を募集するなど、多様な場面を想定した候補地リストを作成し提案されたい。
- 雨水対策に係る道路の側溝工事については遅滞なく進めること。

## ■調査内容

年度当初の所管調査のため担当する課の事務調査を実施  
所管課：農政課、商工観光課、都市建設課、上下水道課、農業委員会

映画撮影候補地に登録されている東船岡駅周辺。今後の候補地の提案増が期待される。



# 「追跡」あれはどうなった？

テーマ：公共交通事業

常任委員会での調査事項や、一般質問での提言が町にどう反映されているのか。「追跡」で取り上げます。今回は「中核病院への足の確保」にスポットを当てました。

## みやぎ県南中核病院通院等タクシー利用助成へ

柴田町デマンド型乗り合いタクシー「はなみちゃんGO」の運行が平成24年8月から開始され、11年が経過しました。しかし、運行範囲が町内に限定されており、中核病院への運行延伸を希望する住民からの意見もありましたが、現状では不可能であり、何らかの対策が求められていたところです。

この間、議員の一般質問で中核病院へのデマンドタクシー乗り入れの要望・提案もありましたが、町外タクシー

事業者との調整や、デマンドタクシーの台数、運転手の確保などの問題がありました。

また、総務常任委員会でも、令和3～4年度の委員会活動において、今後の公共交通事業について調査研究を行ってきました。その中で、角田市で取り組む中核病院へのタクシー助成について視察訪問を行い、3月会議で町へ提言したところです。

### 直近の一般質問では

#### ○平成 29 年度 3 月会議

直接中核病院まで行くことも可能なタクシー補助券を。

#### ○令和 3 年度 9 月会議

角田市のような、みやぎ県南中核病院行きの相乗りタクシーの運行の試験運行を。

#### ○令和 3 年度 3 月会議

みやぎ県南中核病院への移動手段についても検討すべきでは。



通院又は入院するためのタクシー利用料金の半額(上限2,500円、100円未満切捨て)を助成します。

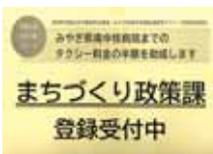
※1回の利用、片道の上限額は2,500円です。

### 令和4年度 総務常任委員会からの提言

- ①行き先については、町が負担金などを支出している、みやぎ県南中核病院に限定すること。
- ②タクシー事業という業種で考えると、「福祉タクシー」や「介護タクシー」の事業者及び利用者家族からの要求が予想される。
- ③タクシーを利用し、目的地への移動というサービスを受けることから、受益者負担は必要である。



助成制度を利用するための詳しい情報は柴田町ホームページの「柴田町みやぎ県南中核病院通院等タクシー利用助成事業について」を参照してください。



申請・登録は、まちづくり政策課まで

指定事業者	種類	電話番号
柴田稲荷タクシー 有限会社	一般	0224-55-1161
新盛堂タクシー 有限会社	一般	0224-54-1038
有限会社 柴田観光	一般	0224-56-1750
合同会社 介護タクシーこむろ	介護	0224-55-5025
はあとふる介護タクシー 合同会社	介護	0800-800-0611



助成が受けられるのは上記の事業者のみです。他の町のタクシー事業者は助成対象外ですので、復路も中核病院から電話で呼んでください。

#### 利用範囲（下図の○印が助成範囲です）

柴田町内からみやぎ県南中核病院までの区間のご利用のみ助成対象です。

※一時下車する場合は、同じタクシーを利用する場合でも一旦精算となります。



# の軌跡

※柴田町議会基本条例は、平成25年4月1日に施行されて、今年で11年目を迎えました。

この10年の間、条例に基づき検証を重ねながら議会運営を進めてきました。今回は、柴田町議会が取り組んでいることを紹介します。

## コツコツと10年間、こんなことに取り組んできました!!

### ✓ 議員間討議

予算・決算審査特別委員会を中心としたワールドカフェを行っています。これまでも(仮称)柴田町総合体育館建設や第6次柴田町総合計画後期基本計画について、議員間討議を行ってきました。これからも対話を中心とした議員間討議を行っていきます。

### ✓ 町民との懇談会

町民の意見・要望などを直接聴取し、議会活動に反映させていくために様々な懇談会を開催しています。平成28年度には柴田高校生との懇談会を開催しています。

### ✓ 柴田町議会の運営・政策サイクル



### ✓ 議会基本条例の検証

2年ごとに議会基本条例の検証をしています。チェックシートによる、段階評価を議員全員で実施。それを基に議会運営委員会で評価を決定し、次の2年間の行動計画を策定しています。

### ✓ 新たな情報発信

年4回発行している議会だよりのほかに、SNSを活用して情報発信しています。

### ✓ 災害時の取組

タブレットを活用した災害・感染症対策にも取り組んでいます。



充実した  
議会図書コーナー

## 議会改革度ランキングでも評価をいただいています!

### 過去の議会改革度ランキング

	総合順位	情報共有	住民参画	機能強化
2022	8	36	41	1
2021	5	144	15	2
2020	7	138	5	3
2019	30	546	80	15
2018	47	235	83	40
2017	65	160	92	71
2016	144	523	102	99
2015	117	477	64	137
2014	236	966	41	53
2013	149	760	23	44

### 早稲田大学マニフェスト研究所 議会改革度調査 2022

総合ランキング **第8位**

情報共有 36位      住民参画 41位      機能強化 1位

### ※議会基本条例とは??

議会及び議会活動の活性化のために必要な議会運営の基本的事項を定めたもの

検証

議会基本  
条例

# 議会改革10年

## 次のステージに!!

### 令和3、4年度の第三者評価

#### 評価手法

- 見直しを検討するべき

#### 評価内容

- 議員間討議、政策提言の質の向上
- 議会懇談会の在り方を検討
- 議会モニター制度の検討
- 第三者評価の行動計画への反映



青森大学社会学部教授  
早稲田大学マニフェスト研究所  
招聘研究員

佐藤 淳氏

本町の議会アドバイザーである佐藤淳氏による議員研修会が開催されました。  
今回は柴田町議会基本条例の検証に関する第三者評価を中心とし、柴田町議会が取り組んでいる議会基本条例の検証方法について講評をいただきました。今後、議会運営委員会で、しっかりと見直し、令和5・6年度の行動計画に反映できるように取り組んでまいります。

## 【言える化議会】を目指して!!

今回の研修会では、次の2年間の行動計画のブラッシュアップ、新しい評価方法など、SOUNDカードを使った【対話】を中心に行われました。

※SOUNDカードとは…「SOUNDカード」は、多彩な「問い」により場の活性化を促す「言える化ツール」



これからもチーム議会として、取り組んでいきます(^^)

### 令和5年・6年度行動計画

- ① 情報公開のさらなる充実
- ② 住民参加の促進
- ③ 議会政策サイクルの定着
- ④ 評価方法見直しの検討
- ⑤ 政務活動費の使途の見直し
- ⑥ 議会図書室の有効活用

## サークル紹介

町内で活動しているサークルを紹介します

### 柴田町ジュニア・リーダーサークル かぐや姫

町内在住の中学生・高校生で組織するボランティア団体です。その名のとおり子ども達のリーダーであり、その活動は、子ども会のキャンプやレクリエーション大会等の企画運営や指導が主なところ。また、子ども会や教育委員会の行事で、ゲームやダンス等のレクリエーションの指導を通して、子どもたちの仲間づくりや異学年間の交流促進のお手伝いをしています。

夏休み中の行事やクリスマス会など、子ども会や育成会活動の支援のほか、毎月1回(土曜or日曜)の定例会の開催。その他、夏休み期間中などを利用し、レベルアップの研修会(初級・中級・上級)や、実技研修会などを行っています。また、北海道伊達市、巨理町、山元町のジュニア・リーダーとの交流会も年1回開催されています。

現在、メンバーは9人で、随時募集中です。活動に参加したい場合など、お気軽にお問い合わせください。参加お待ちしております。詳しくは、柴田町教育委員会 生涯学習課(55-2135)まで。



会長 <sup>あけま さくら</sup> 明間 咲来さん(高校2年生)

私はジュニア・リーダーになったばかりの頃は、人の前に立って話をするという事が苦手でした。しかし、周りのジュニア・リーダーは堂々と話しており、それがすごくかっこよく見えて積極的に前に出ました。今では自信を持って話すことができます。



### 編集を終えて

「草刈りはスポーツ」ではないかと、最近思うようになりました。草刈りのオンシーズンは「夏」です。雨天時は足元も悪く危険なことから行いませんので、もっぱら晴天か、曇天時の作業です。もちろん、1時間には休憩を取り、水分補給も行いますが噴き出す汗が止まりません。さらに、翌日には筋肉痛のおまけもあります。もうこれは、立派なスポーツではないでしょうか。読者の皆様には、熱中症には十分ご注意ください。くれぐれお過ごしください。(平間 幸弘)

### 議会広報常任委員会

委員長	加藤 滋
副委員長	平間 幸弘
委員	石森 靖明
委員	伊東 潤
委員	吉田 清
委員	小田部峰之
委員	平間奈緒美

### 三名生児童館



ちびっこなつまつり

## 9月会議の予定

9月会議は **9月4日**(月)  
開会予定

※詳しくは町議会事務局(☎55-2136)へお問い合わせください。

## 議会からの情報発信

柴田町議会活動を発信しています。ぜひご覧ください。

